

This is a newsletter from Shinshu University International Center (SUIC).
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/upload/pdf/publications/suicnewsletter_vol.39.pdf

◆◆◆ Vol. 39 2012. 11. 16 ◆◆◆

◆◆◆
◆◆◆
信州大学国際交流センター ニュースレター
Shinshu University International Center (SUIC) Newsletter

◆◆◆ ◆◆◆
発行：信州大学国際交流センター(SUIC)
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/>

[今号の目次]

- * ごあいさつ
- * 最近の出来事
- * 信大NOW No. 77
- * スタッフ近況報告 下平 菜穂 先生
(国際交流センター非常勤講師/コーディネーター)
- * 生活ちょっとコラム

■□
□ ごあいさつ

みなさんこんにちは！

なんだか急に寒くなりました。松本キャンパスの木々も赤や黄色に染まっています。美しい信州の秋はあっという間に過ぎ、もうすぐ長く厳しい冬がやってきます。

信州生まれ、信州育ちの私でさえ寒いと言っているのですから、暖かい南の国からやってきた留学生は体が慣れるまで大変でしょうね。でも日本には、こたつや湯たんぽ、カイロといった冬を暖かく過ごす生活用品がたくさんあります。なんといっても寒い日にこたつに入ってミカンを食べるのが、日本の冬の定番です。皆さんの国には、どんな冬の過ごし方がありますか？

■□
□ 最近の出来事

★2012年信州大学国際交流同窓会を開催しました

2012年の国際交流同窓会総会・懇親会を、上海（9月7日）、ソウル（9月8日）、北京（10月28日）、松本（11月3日）にて開催しました。

昨年正式に設立された国際交流同窓会は、各支部とも今年が2回目の開催でしたが、初めての参加者も多く、ネットワークの広がりを感じました。来年もネットワーク強化を目的に実施していく予定ですので、ぜひ参加してください。

詳細はこちら

↓ ↓ ↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/alumni/reunion/post-159.html>

★2012年度後期留学生を迎えました

2012年度後期を迎え、国際交流センターでは交換留学生23名、日研生3名、短期プログラム生15名、合計41名の新しい留学生を迎えました。国籍は中国、韓国、オランダ、ベルギー、ドイツ、アメリカ、オーストラリア、タイなど様々です。12月には留学生応援ファミリーの会恒例の多国籍料理パーティも企画されているようで、どんな料理が並ぶのか楽しみです！

★医学部赤レンガ倉庫が国の有形登録文化財に

9月21日、松本キャンパスの「旧松本歩兵第五十連隊糧秣（りょうまつ）庫（信州大学医学部資料室、通称赤レンガ倉庫）の登録有形文化財伝達式が現地で行われました。文化庁から届いた登録証は、松本市教育委員会吉江厚教育長から信州大学笹本正治副学長に手渡され、続いて、信州大学福嶋義光副学長・

医学部長も加わり登録プレートの除幕が行われました。

「旧松本歩兵第五十連隊糧秣庫」は明治41年頃に建設され松本に駐屯した同隊の食料保管を行った倉庫で、美しいレンガ造りが特徴、通称「赤レンガ倉庫」と呼ばれており、現在は信州大学医学部の資料室として管理・活用されています。

詳細はこちら

↓ ↓ ↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/topics/2012/09/2849165.html>

★第47回銀嶺祭が行われました

11月3日(土)、4日(日)と松本キャンパスにおいて第47回銀嶺祭が開催されました。2日間とも快晴のもと、盛りだくさんのイベントに、親子連れ、高校生、お年寄りの方など、地域からも大勢の方々が参加されました。留学生たちもベトナムやモンゴルなど各国の料理の模擬店を出し、大盛況でした。

詳細はこちら

↓ ↓ ↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2012/11/47-1.html>

■ □

□ 信大NOW No. 77のご案内

信州大学のニュース、歴史や人にまつわる記事、イベントや公開講座の紹介、研究者の研究内容など、信州大学が良くわかる広報誌「信大NOW」最新号の目次を紹介します。

<No. 77>

○旧松本歩兵第五十連隊糧秣庫（信州大学医学部資料室、通称赤レンガ倉庫）登録有形文化財認定証等伝達式

○世界発！LED可視光通信実験衛星
信州初！超小型人工衛星 ShindaiSat愛称募集キャンペーン

○長期に及んだ復旧・復興につなげるための9件の災害調査研究報告
長野県北部地震 災害調査研究報告会 in 長野県栄村

○未知なるものへ・・・自然に挑んだ研究者たちの情熱
信州大学自然科学館オープン！！

○信州大学大学院医学系研究科疾患予防医科学系専攻設立
日本科学未来館でキックオフセミナーを開催
健康で長寿を保つには？

○「変貌する里山」公開講座平成24年度
人の歴史を知り、現代の課題を見る

○エキゾチックナノカーボンの創成と応用プロジェクト拠点
文部科学省情報ひろば企画展示

○TOPICS

信州大学と信濃毎日新聞社との連携・協力協定書の調印式・記者会見

農学部および農学研究科が、慶応義塾大学総合政策学部、環境情報学部及び政策・メディア研究科と研究連携協力協定を締結

平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」の選定結果について
医学部と繊維学部が会見

長野県坂城町で産学官共同のスマートコミュニティづくりスタート

主要5キャンパスのストリートビュー公開

○信大キャンパスの「樹」シリーズ⑧
クワの木 上田キャンパス

全文は信州大学の公式Webサイト上でデジタルパンフレットとして公開されていますので、ぜひご覧ください。↓ ↓ ↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/publication/#publication>

■□

□ スタッフ近況報告 下平 菜穂 先生
(国際交流センター非常勤講師/コーディネーター)

リセットのスイッチ

みなさんは朝早く起きられるほうですか。私は早く起きるのが苦手ですが、仕事がありますから毎朝6時半に起きて7時過ぎに家を出ます。だいたい前の晩2時ごろまで仕事をしたり遊んだりしているので、朝はいつも眠いです。バスを乗り継いで通勤していますが、バスの中はほとんど、仕事をしているか眠っているかどちらかです。…書いてみると、我ながら情けない朝ですね。

でも、8時ごろ大学西門でバスを降りて構内の木々を見ると、急に眼が覚めてきます。西門から、理学部と図書館の間を通り抜けて全学教育機構まで、わずか1、2分の距離ですが、季節を感じながらゆっくり歩くのが私の朝の楽しみです。

今の季節なら、毎日変化する紅葉が楽しめます。エドヒガンザクラの葉はもう散ってしまいました。イチヨウはまだだいが葉を残しており、黄色い色が日に日に濃くなっています。朝まだ人の少ない構内を冷たい風が吹き抜け、乾いた木の葉がかさかさ音をたてます。

この楽しみは紅葉の季節が過ぎても続きます。葉がすべて落ちると木々の枝ぶりがよく見え、ごつごつした感じのニワウルシの枝と、ずっと伸びたイチヨウの枝のコントラストなども面白いです。そして春になれば花が咲き、新芽が出、夏には葉が生い茂り…。また目に見えるものだけでなく、音や匂いなどもいいですね。虫の声や花の匂い。初夏に咲く西門近くのシナノキの香りが、私のいちばんのお気に入りです。

わずか1、2分のことですが、忙しい1日の中で、ここですべてがリセットされて新しい日が始まる気がします。嫌な仕事がある日でも、ここを通ると元気になります。この時間と場所が私のリセットのスイッチです。

みなさんはどんなリセットのスイッチをお持ちですか。

■□

□ 生活ちょっとコラム ~学校の掃除~

先日、娘の小学校の掃除に行ってきました。これはPTA活動の一つで年に1回、窓ふきや庭掃除の力仕事など、普段子供たちが手の届かないところを保護者たちがボランティアで掃除するものです。朝早くから2時間ほどかけて廊下や体育館の窓を拭き上げ、終わった時には遠くから見てもはっきりわかるほどピカピカになりました。

日本の小学校、中学、高校では、生徒たちが自分で教室や廊下などの掃除をします。つい最近まで、学校の掃除を子供がするのは当たり前、と思っていたのですが、留学生たちから「私の国では掃除の仕事をする大人の人が学校にいて、子供たちは掃除をしない」ということ聞いて驚きました。ある大学が行った統計によると、生徒が学校掃除をする国は34.3%、掃除をさせない国は58.1%。欧米では、学校は勉強するところで、掃除などのしつけは家庭で行うもの、という理由のほか、失業率が問題になっているところでは掃除を生業としている人の仕事をとってはいけないという考えもあるようです。掃除をさせるのは、日本などアジア圏が主で、仏教、特に禅宗の影響もあるのかもしれませんが。

私個人的には、学校でみんなが協力して、自分たちが使う教室や廊下をきれいにすることには賛成です。また、いまどき家での掃除は箒(ほうき)で掃いたり雑巾(ぞうきん)を絞って使うようなことが少なくなっているので、そういう基本的な掃除の仕方を学ぶよい機会だと思います。

学校の窓ふきをし、自分の手で磨いてピカピカにきれいになるのはなかなか気持ちがいいものだなと思い、「よし、家の窓も磨くぞ!」とハイな気分で家に帰ったものの、腕が筋肉痛になり、すぐにやる気をなくしてしまいました・・・。年末までには、なんとかしたいと思います。

それではみなさん、季節の変わり目、体調を崩さないよう元気にお過ごし

